

学術事業報告

学発番号：学13-022

研修会名：生理検査分野 心血管超音波実技講習会

日 時： 2013年8月31日(土) 14:00～17:50

場 所： 京都保健衛生専門学校 101, 102教室、体育館

主 題1： 心エコー法の実際 ～正確な描出と心機能評価～

講 師1： 坂井 貴光(京都府立医科大学付属病院)

主 題2： 頸動脈エコーの実際 ～描出から狭窄評価について～

講 師2： 多田 淳史(京都工場保健会)

主 題3： 心エコー法の実際 ～弁膜症の描出と評価ポイント～

講 師3： 今川 昇(京都工場保健会)

主 題4： 下肢動静脈エコーの実際 ～症例から学ぶ描出評価ポイント～

講 師4： 松田 浩明(医仁会武田総合病院)

主 題5： 超音波実技指導

講 師5： 鮎川 宏之(医仁会武田総合病院)

主 題6： 超音波実技指導

講 師6： 増田 信弥(京都民医連中央病院)

主 題7： 超音波実技指導

講 師7： 米田 智也(京都大学医学部付属病院)

参加数： 総数 38人(京臨技会員： 15人)

報告者： 小林 千紗(京都工場保健会)

以下、講演内容など

京都保健衛生専門学校にて心血管超音波実技講習会が8月31日(土)行われました。希望から心臓コース、血管コースに別れ、初め60分ほどの講義を受けました。その後、各コースの中で5、6人のグループいくつかに別れ、約2時間の実技講習を受講しました。

実習内容としては、基本的な描出方法や日々の業務における疑問点など基礎的なことが多く、これから超音波検査を始める方にとっては講義から聞くことができ、貴重な実技講習会であったと思います。また、既に検査を実施している方にとっても、改めて普段行っている自身の検査手技を見直す良い機会となったと思います。